

自然観察ちばメールマガジン

1. 新型コロナウイルス感染対策について（当会の再開のスタンス）

新型コロナウイルスの関連で、当会の自然観察会は、2月22日(日)を最後に全面的に中止してきました。しかし政府の緊急事態宣言の解除を受け、千葉県も5月26日休業要請を解除したことから、自然観察会の再開が話題に上がってきました。当会は5月16日に役員会（メール開催）で以下のスタンスで臨むことで意見集約をしました。

○再開に際しての協議会のスタンス

(1) 主催行事の開催判断：イベントが一般的に実施される状況になってからで遅くない。

募集段階で、開催市町村で4週間感染者0が続くことを条件にする。

その後に感染者が発生した場合は、状況に応じて判断する。

(2) 行政等からの受託行事の判断

(1)に準じて判断するが、担当者・事務局で十分納得できる内容であることを確認する。

(3) 自然観察会が感染拡大の場とならないために。

①3密を避ける参加人数、実施コース、観察ポイントであることを確認する。②観察会のすべての場面で、人→もの→人の感染ルートをつくらない。③道具の共用、参加費の徴収は行わず、受付、資料配布等についても接触しない工夫をする。④主催者、講師、参加者が用意するものを事前に確認し、徹底する。⑤各行事ごとに感染防止担当者を決めて、実施内容を把握し調整する。⑥実施した具体的内容については、速やかに情報共有し、ブラッシュアップしていく。

既に、委託行事の再開の検討が始まっていますが、参加者そして指導員の安全をどう確保するか、万全の準備をしたいと考えています。

○NACS - Jのコロナ対応

コロナにまけるな！ Stay Home with Nature として、様々な情報、提案をしています。

ぜひ覗いてください。<https://www.nacsj.or.jp/2020/04/19846/>

なお、添付PDFにその一部を紹介。

2. 行事予定

○昭和の森観察会

3～6月までは中止しました。7月、8月については、再開に向けて昭和の森管理事務所と具体的な検討を行いました。コロナ対策と熱中症対策の並立が難しいことから、中止しました。なお、管理事務所単独で代わりになる行事を実施する可能性があります。9月第2週の再開にむけ、調整中です。

詳細は 昭和の森管理事務所(指定管理者)HPへ <https://www.showanomori.jp/>

○大草谷津田いきものの里自然観察会

3～6月までは中止しました。7、8月についても、熱中症対策なども踏まえ、再開は見送りとなりました。9月第3週の再開にむけ、調整中です。

○東葛しぜん観察会

8月までは中止、9月以降の観察会は会員の研修会として開催。

○ふれあい観察会（千葉市）

例年の実施回数3回を2回に減じ、9月下旬以降再開を検討・協議中です。

○成田市自然観察会（成田市）

例年の実施回数4回を3回に減じ、10月下旬以降再開を検討・協議中です。

○自然を守ろう・自然と親しむ会（連合千葉）

例年8月末に実施していますが、今年度は中止との連絡がありました。